

2026年度 事業計画（案）

社会福祉法人西中国キリスト教社会事業団

ケアハウスねむの家

益田市共生デイサービスセンター湖水園

ケアハウスねむの家・共生デイサービスセンター湖水園 基本目標

ねむの家・湖水園は全職員が各自の仕事に責任を持ち職務に取り組み、スキルアップを目指します。また、高齢者、障がい者がその人らしく（意思や選択が尊重できる）安心し、活気ある生活が送れるよう支援する事を目標にします。

入居者や利用者、ご家族の真のニーズは何かを見極め、課題を解決しお互いに理解し信頼できる関係性を築くよう努めていきます。

ケアハウスねむの家

I. 基本方針

入居者に寄り添い、個々が自立した日常生活が送れるようその人らしさを大切にし、生活の質の向上を目指す。また、利用者・家族・関係機関と連携を図り信頼関係を構築し、不安なく安心し、充実した生活が送れるよう支援していく。

II. 課題・目標

①経営

- ・地域包括への情報発信し、待機者増員に取り組む。
- ・入居見送り（キャンセル）を防ぐため、定期的に意思確認を行う。
- ・湖水園利用者の増員に向け、入居者またはご家族へ積極的に案内し、利用につなげる。
- ・機能維持向上加算を取得するにあたり、入居希望者との面接（面談）を行い、支援計画書を作成する。
- ・Wiseman を活用し、事業の効率化を図る。また各部署と情報共有し連携する。
- ・必要な施設修繕は計画を立て順次行う。

②入居者支援

- ・各階に分け定期的に懇談会を行い、入居者の普段抱えている問題解決に取り組む。
- ・生活上必要と思われる支援があれば、医療機関・ケアマネージャー・ご家族との連携を図り、情報共有し生活の質の向上に努める。
- ・ねむの家の車は、誰もが快適に利用できるよう運転手と話し合い問題解決に取り組み、決められたルールを守り安全に運行する。
- ・宿直員は入居者個人の身体状況を把握してもらい、危険・事故がないよう業務に従事してもらう。
- ・活動や季節行事などのイベントを計画し、楽しみを増やす。また参加を促し活気ある生活が送れるよう支援する。
- ・面会時間 午前8時半～午後20時半 と定め、来訪者名簿に記名してもらい、防犯と感染症対策に努める。

③主な行事

月	季節行事（イベント）	月	季節行事（イベント）
4月	お花見	10月	
5月	柏餅作り	11月	
6月		12月	クリスマス会・餅つき
7月	そうめん流し	1月	初詣
8月	花火大会	2月	節分
9月	敬老会	3月	ひな祭り（桜餅作り）

厨房

I.適正な事業運営

1. 物品購入計画

① 食器の買い替え（順次）

② 食洗器買い替え

※2025 年度は冷蔵庫を購入

II. 人材育成・働き甲斐の充実

1. 働き方改革における業務の見直し

① 業務の効率化

- ・作業手順の基本タイムスケジュールを作成、見直しを行う
- ・

② 人材育成

- ・皆が同じ動きをすることで、誰もが新人職員に指導できるようにする。

③ 全体ミーティングの充実

- ・些細な事も意見を出し合い情報共有し、全員が把握する。
- ・変更・予定は必ず連絡する。

III.事故防止・感染症対策の充実

① 食中毒をはじめとした感染症に対する研修

② 事故についての予防研修

共生デイサービスセンター湖水園

I. 基本方針

誰もが住み慣れた地域で在宅生活が継続できるよう、利用者、利用者家族に寄り添い必要なサービスを提供する。地域における課題と役割を考え、各関係機関と連携し、必要とされる事業所になるよう努める。

II. 課題・目標

① 利用者・家族支援

- ・個々のペースで無理強いすることなく過ごしてもらう。
- ・昔を思い出し懐かしむ事ができる季節行事を取り入れる。
- ・花や野菜の栽培し収穫し喜びを感じる。
- ・高齢者と障がい者が一緒に活動できるレクリエーションを充実させる。
- ・利用者の会話に耳を傾け、不満や悩み、身体的・精神的な負担などがないか聞きとりそれに対して適切な助言をする。
- ・各関係機関との連絡を密にし、何があっても早期対応できるようにする。

② 残存機能の維持向上を図る

- ・在宅生活が長く継続できるよう、その人の目的を明確にし、個別機能訓練計画書を作成・実施・評価する。
- ・生活動作を取り入れたレクリエーション活動を充実させる。
- ・生活介護では、利用者の障がいの程度や症状・病名など個々の状態を知り、それぞれの目的にそった訓練を実施する。

③ 地域交流

- ・季節行事など実施する時には地域の方のボランティアや参加など募る。
- ・障害福祉事業所や重度心身障害者親の会（らっこクラブ）などとの交流会に参加する。
- ・地域で活動されているイベントボランティアの方に来てもらい、ねむの家入居者と湖水園利用者が参加できる企画をたてる。
- ・「湖水園だより」を発行し情報発信することでたくさんの人に知ってもらい利用者増に努める。
- ・益田養護学校からの実習生を受け入れる。
- ・益田協会と協力し、認知症カフェを開く。

④ 環境を整える

- ・利用者に配慮でき適切な支援ができるように物品の購入や環境整備を行う。
- ・感染症が蔓延しないために研修と訓練を実施する。
- ・火事や水害などの災害時の対応の確認し再検討する。

⑤医療・介護における知識技術の向上

- ・自分の目標や課題を明確にし、それに基づいた研修を受講する。
- ・入浴に関する研修を実施する。
- ・高齢者や障がい者が必要な医療と介護が受けられるよう専門職の知識を深め、情報共有し連携を図り、取り入れる。
- ・障がい者支援に関わる研修を積極的に取り入れる。

職員年間研修・行事計画

月	研修・行事計画
4月	お花見ドライブ
5月	避難訓練（消防署立会い）・防災研修
6月	感染症及び食中毒の予防及まん延防止のための研修・訓練
7月	虐待防止研修・そうめん流し
8月	
9月	敬老会
10月	避難訓練・防災研修・運動会
11月	感染症及び食中毒の予防及まん延防止のための研修・訓練
12月	虐待防止研修・クリスマス会・忘年会（年末最終日）・餅つき
1月	身体拘束等適正化のための研修（全職員）
2月	
3月	桜餅作り